

2013年4月15日経営会議の概要

日時 : 2013年4月15日(月) 午前9時~午前10時10分
会場 : 政策会議室
委員・幹事 : 市長、鷲北副市長、加藤副市長、教育長、政策経営部長、総務部長、財務部長、経営改革室長、広報担当部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長
説明 : 議題1 文化スポーツ振興部長、文化振興課長、文化振興課担当課長

議題1 : (仮称) 国際工芸美術館整備について (文化スポーツ振興部)

【付議の目的】(仮称) 国際工芸美術館整備に向けた基本的な方向性について承認を受ける

【提案の概要】

2010年度に町田市における博物館等のあり方を検討するために、「町田市の博物館等の新たなあり方構想検討委員会」が設置され、2011年3月に報告書がまとめられた。また、それを受けて2012年3月に「新しい博物館の基本構想」が策定された。

基本構想の内容を踏まえ、(仮称) 国際工芸美術館の基本理念である『『くらしの中の知恵と美』の探求』を具体化するため、芹ヶ谷公園内にガラスと陶磁器を主なテーマとした工芸美術館を整備し、国際版画美術館との「美術ゾーン」形成による相乗効果を増強する。有識者で構成する委員会を組織し、工芸美術館の機能、設備、運営などを検討し基本計画を策定する。計画策定にあたり市民意見を聴取するため、ワークショップやパブリックコメントを実施する。また、縄文土器など貴重な文化財を豊富に有している歴史民俗系の資料については、文化スポーツ振興部と生涯学習部で今後の活用・普及の方向性を検討していく。

【主な意見】

- ガラスと陶磁器を主なテーマとした工芸美術館とするために、より明確なコンセプトを示すこと。
- 候補地選定にあたっては、芹ヶ谷公園の整備も念頭に、魅力ある美術館とすること。
- 指摘された文言を追加すること。

【会議結果】

- 提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。